

独立行政法人 自動車事故対策機構 NASVA療護施設機能委託病床

自動車事故による脳損傷の 重度後遺障害者の専門施設を開設

聖マリア病院は独立行政法人自動車事故対策機構(以下 NASVA)の自動車事故による遷延性意識障害者を専門に受け入れる病院(療護施設)機能の一部を受託し、患者様のわずかな回復の兆しをもととることができるよう、ワンフロア病棟システム、プライマーナーシング等の手厚い看護などによる回復に向けた治療・看護を行う施設を開設致しました。

委託施設概要



施設：聖マリア病院 聖母3階病棟
設置：独立行政法人 自動車事故対策機構
運営：医療法人 雪ノ聖母会聖マリア病院
病床数：20床

入院の要件

自動車事故により脳損傷を生じ、次に該当する重度の精神神経障害が医療努力によっても改善されずに3ヶ月以上経過した状態にあり、治療及び常時の介護を必要とする者であること。

- ・自力移動が不可能であること。
- ・自力摂食が不可能であること。
- ・尿尿失禁状態にある。
- ・眼球はかろうじて物を追うこともあるが、認識はできない。
- ・声をだしても、意味のある発言は全く不可能である。
- ・目を開け、手を握れというような簡単な命令にはかろうじて応ずることもあるが、それ以上の意思の疎通は不可能である。

以上要件の他、入院期限等についてご了解頂ける方。





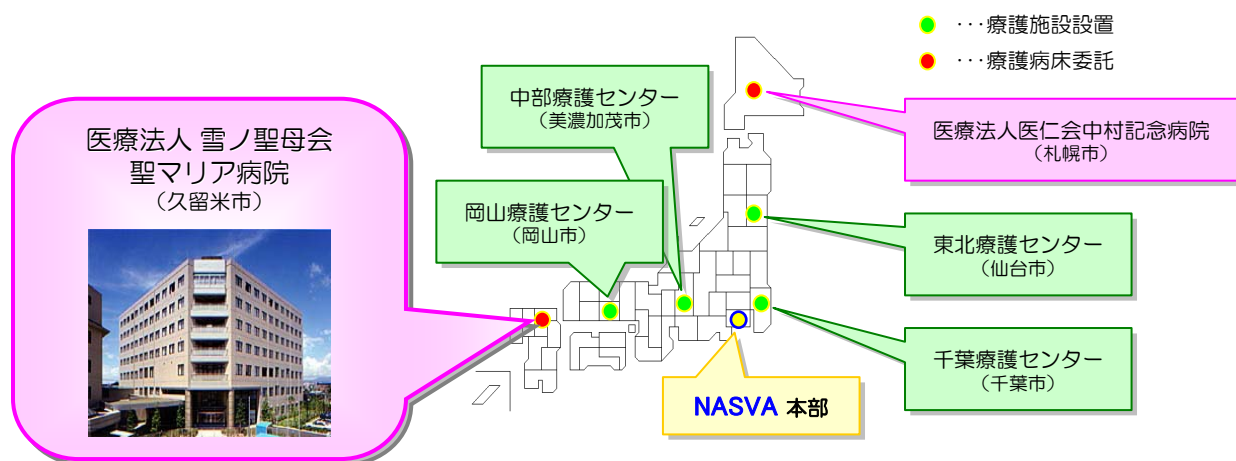
NASVAでは、自動車事故により脳損傷を受け極めて重度の後遺障害が残り、治療と常時介護を必要とする方のうち、一定の要件に該当する方に入院していただき、社会復帰の可能性を追求しながら適切な治療と看護を行う重度後遺障害者専門の療護施設(病院)を昭和59年より設置し、運営をしています。

～ これまでの経緯 ～

NASVAでは、自動車事故による遷延性意識障害者を専門に受け入れる病院(療護施設)を千葉市、仙台市、岡山市、美濃加茂市の4箇所に設置し運営してきました。

しかし、これら療護施設が自宅から遠いことを理由として、療護施設への入院申請を断念した被害者家族が多いなど、家族が望むにも関わらず回復に向けた治療・看護を受ける機会のない方がいらっしゃいました。

このような状況を踏まえ、国土交通省自動車交通局の要請を受け、NASVAにおいて、療護施設の一部機能の委託について北海道と九州の一般病院に対して公募が行われ、九州では福岡県久留米市で救急医療を行う聖マリア病院が委託を受け、平成19年11月より開設致しました。



関連施設

千葉療護センター (千葉県千葉市) : 事務部医事課 / Tel:043-277-0061(代)

東北療護センター (宮城県仙台市) : 事務部療護医事課 / Tel:022-247-1171(代)

岡山療護センター (岡山県岡山市) : 事務部 / Tel:086-244-7041(代)

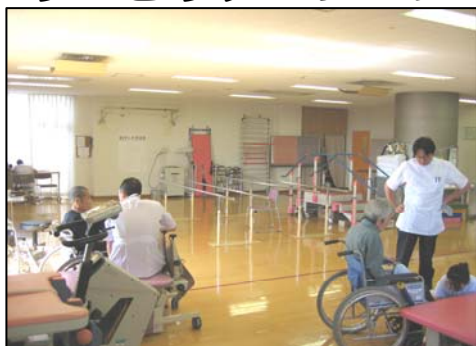
中部療護センター (岐阜県美濃加茂市): 事務部療護課 / Tel:0574-24-2233(代)

医療法人医仁会 中村記念病院(北海道札幌市):Tel:011-231-8555(代)

看護



リハビリテーション



～ お申込手順 ～

1. お申込にあたり、下記の書類をご準備頂きます。

- ①所定の入院申込書、及び診断書。
- ②入院希望者の戸籍の謄本又は抄本及び入院希望者の属する世帯全員の住民票の写し。
- ③自動車安全運転センターの交通事故証明書。
- ④税務署長又は市町村長が発行する所得金額が記載された納税証明書等又は事業主が証明する源泉徴収票。
- ⑤病院その他の施設及び家政婦会において発行する領収書で、入院申込前の直近3ヶ月分の書類。

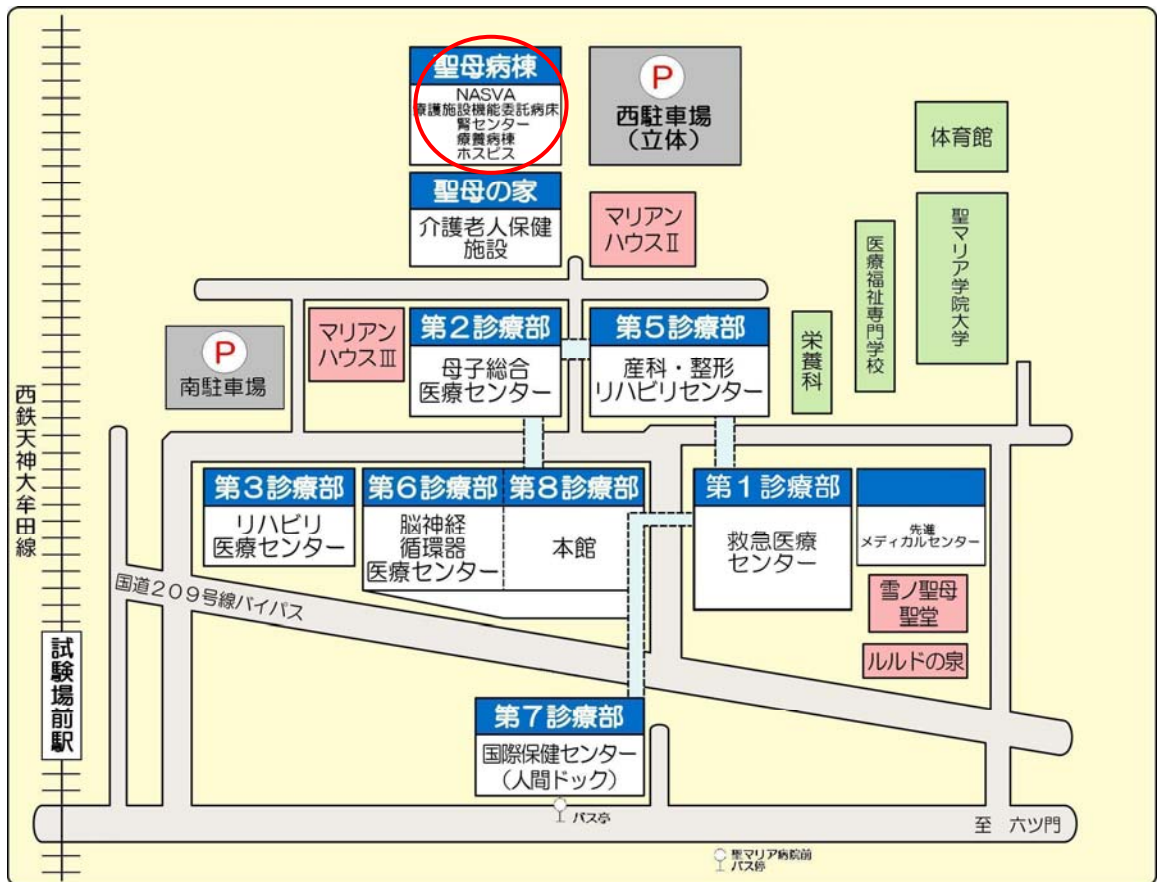
2. 担当スタッフが入院希望者様の療養先に訪問致します。

・当院の医師、看護師等の担当スタッフが、患者様の容態等について確認致します。

3. 入院審査委員会(第三者委員会)にて適正な入院審査が行われます。

4. ご入院

・入院審査委員会で承認後、ご入院当日に検査を受けて頂いてから、ご入院となります。



- JR久留米駅よりタクシーで10分
- 西鉄久留米駅よりタクシーで6分
- バス利用／西鉄バス50番系統で聖マリア病院前下車
- 試験場前駅より徒歩3分



設置

独立行政法人
自動車事故対策機構



運営

医療法人
雪ノ聖母会聖マリア病院

ご入院についてのお問合せは下記までご連絡下さい。

〒 830-8543

福岡県久留米市津福本町422 聖マリア病院

TEL : 0942-35-3322 事務局 (内線 : 6001)